

会 議 録

[所管課 水谷公民館]

会議の名称	令和元年度第3回水谷地区公民館運営審議会
開催日時	令和2年2月27日（木）午後7時～午後8時
開催場所	水谷公民館 会議室
出席者	（委員） 関根健一委員 小森和雄委員 加藤みはる委員 （事務局） 和田晋治館長
会議次第	【1 報告・連絡事項】 （1）第34回地域・自治シンポジウムについて （2）新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う事業中止について （3）「富士見の公民館（令和元年度事業記録）」について （4）その他 【2 協議事項】 （1）学校支援ボランティアセンター的な役割について （2）その他 【3 その他】
会議資料	なし

会 議 内 容

*開会

*あいさつ（館長、水谷地区公民館運営審議会委員代表）

*議題

【1 報告・連絡事項】

（1）第34回地域・自治シンポジウムについて

- ・2月16日（日）に開催し、73名の参加者があった。
- ・同日開催した「コウミンカンマーケット」も盛況であった。
- ・これを契機に、KTTプロジェクト以外の方がリノベーションしたウッドデッキを活用していける仕組みづくりを続け、地域の人が参加し公民館活動が活発となるようにしていきたい。

（2）新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う事業中止について

- ・3月10日までの市主催事業を中止もしくは延期することが決定した。
- ・水谷公民館では、3月1日のピースシネマサロン、3月4日の子育てサロン、3月7日の教育講演会を中止とした。
- ・今後の情勢によりさらに自粛期間の延長もありえる。

(3)「富士見の公民館（令和元年度事業記録）」について

- ・現在、職員分担により作成中であり、次回の会議にて提示する予定である。

(4) その他

- ・3月のコウミンカンカフェは現状を考慮し中止とする。

【2 協議事項】

(1) 学校支援ボランティアセンター的な役割について

事務局：狭山市学校支援ボランティアセンターのような取組みが当市でも可能かどうかご意見をうかがいたい。

委員：非常にいい取組みなので、ぜひ当市でも実施できるようにしたいが、コーディネートする事務局がないと難しいのではないか。

事務局：最初は学校と地域の両方につながりをもつ公民館が事務局となり、水谷小学校と本郷中学校をモデルケースとして試行できればと考えている。

まず、校長にどのような学習支援ボランティアが必要なのかを確認し、ニーズを把握した上で、それに適した人材も公民館の利用者などを中心に探していきたい。

委員：人材の確保という点では、狭山市では市民大学の受講終了者が自身の学習成果を生かすことを目的として登録している。当市においても、公民館活動サークルに限らず、市民大学の修了者や市民人材バンク登録者からも協力を得られる可能性があると思われる。支援ボランティアの生涯学習、学校の必要とする人材の確保、児童や高齢者との異世代交流、さらに予算もかからないという点で、実行するメリットは大きいと考えられる。

委員：既存の学校応援団とは全く違う新しいボランティアであることから、まずそれを理解してもらうための資料が必要である。

事務局：そうした資料作成も含め実施にむけた具体案を来年度中に公民館運営審議会に諮りながら作成し、可能であれば3年度から試行できればと考えている。

委員：他地区の公民館運営審議会委員や有志の元委員、元教員なども含んだ企画会議を開催し、企画立案していくことが望ましいのではないか。

当面はモデル校で試行、検証し、将来的に全市的に拡大する場合には官民連携という点からもコーディネートを民間のNPO法人に委託することも視野に入れてもよいと思われる。

次年度の早い時期に企画会議を開催できると良い。

【3 その他】

なし

*閉会